

あいちの印刷

1

2009.1
No.446



北海道・富良野

も
く
じ

巻頭言 価値ある印刷物の提供と売り上げ対	
經常利益率5%の確保 / 理事長 高井昭弘 11
平成20年度12月期理事会・支部長会 12
全印工連	
業態変革実践プラン 全印工連2010計画 15
3冊の新刊行 16
NEWS TOPICS 18
身近な催し物のお知らせ 18
「光文堂新春機材展」後援 20
お知らせ / 事務局だより 20

価値のある印刷物の提供と 売上げ対経常利益率5%の確保

愛知県印刷工業組合理事長 高井 昭弘

あけましておめでとうございます。

昨年は世界的な金融危機による景気後退や原材料高騰が国内経済に重くのしかかり、堅調と言われた東海地区におきましても、牽引役のトヨタ自動車が大減収に直面するなど、想像をはるかに超えた厳しさが大きくクローズアップされました。

消費低迷、原材料高騰は、私たち印刷業界にも厳しい経営を強いることとなりました。紙からネットにシフトする情報も増え、今業界は減りつつある仕事を、価格を下げ奪い合い、長時間働いて少ない利益を捻出するという非常に不健康な状態にあります。

理事長をお受けした直後から、私は「売上げ対経常利益率5%の確保」を訴えてきました。私たちは今一度、社会の変化を冷静に受け止め、自社の経営数字を見つめ直す必要があると感じます。お客さま企業の最終目的は、割安な印刷物でなく、「価値のある印刷物です」。印刷物を使って何らかの成果を上げることです。そのお手伝いをするためにも、まずは私たち自身が“健康”でなければいけません。立派な人材や設備を持ちながら採算を無視して印刷価格を下げる行為は、自らの価値を否定することにほかなりません。そして私たち印刷業界だけでなく、周辺の関連業界、関係する協力会社すべてが“健康”であるべきだと考えます。

私たちは印刷を通じて、販促、広報、包装など様々な分野でお客さま企業のお手伝いをしています。この厳しい時代、お客さま企業は真剣に悩んでいます。だからこそ、私たちにできることがあるのではないのでしょうか。私たちは色や文字を使って、お客さま企業の思いを自在に表現できる創造性豊かな仕事をしています。そこに価値を感じていただき、互いに利益を享受することで、本当のパートナーになれると思っています。

全日本印刷工業組合連合会は昨秋、印刷を核にワンストップ的に事業領域を広げるための「業態変革実践プラン 全印工連2010計画」を策定しました。これはお客さま企業の現況を聞き、市場の動向を調べながら、印刷物制作に付帯した部分まで幅広くお手伝いするものです。決して規模の大きな印刷会社だけのプランではありません。トップの考え方一つで即実践ができる中小の印刷会社ほど成功します。自社の進む方向を絞り込んで、その分野で徹底的にお役に立つ。そのヒントは私たちの周りに数多くあります。

愛知県印刷工業組合も、組合員の皆さんのお役に立てる様々な情報を提供してまいります。有益な情報は、参加すればするほど蓄積されます。ぜひ積極的に活用して、前向きな経営をしていただきたいと思います。

最後になりましたが、皆様のこの一年のさらなるご繁栄を祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

理事会・支部長会



平成20年度12月期理事会・支部長会

今後の事業日程を決定し各支部の活動状況も報告

平成20年12月5日(金)午後3時より、平成20年度12月期理事会・支部長会が31名の出席により、愛知県印刷会館3階・会議室で開かれました。

冒頭、高井昭弘理事長が次のように挨拶しました。「大変に厳しい経営環境が続いています。日印産連の調査によると、売上がマイナスになっている企業が多いようです。今後の3か月がどうなるかという項目では、53.5%がマイナスを予想しています。あまり良い状況ではないというのが私の実感です。印刷産業の中には製本業も入っています。その製本業はもっと悪い状況にあります。原材料の値上げにより、非常に景気が悪くなっています。得意先の業種別では、出版や金融はそれほど悪くはありませんが、食品業界、広告サービス、官公庁からの発注が非常に悪くなっています」

「暗い話ばかり聞く中で、先日、東京である方にお会いしたら、『絶好調』と言っておられました。そのメーカーは新製品のカラーオンデマンド機が大変によく売れているとのことでした。販売先はプロダクションで、そういう業種にどんどん売れていくと、我々にどういう影響が出てくるかも考えなければなりません。いずれにしても、そういう景気のいい話も聞きました。大変に厳しい状況が続いていますが、目先の情報に惑わされないで、2年先とか3年先を見て、行動するべきだと私は思っています。

トヨタショックで三河地域は厳しい話ばかりを聞きます。ちょっとパニック的に考え過ぎているのではないかと思うくらいです。目先のことばかりを気にせず、近未来に視線を据えた方がいいように思います」

「バングラディッシュから私の友人が叙勲で来日したので、先日お会いしました。彼の奥様は日本人で仏教徒、彼はイスラム教徒です。私は『夫婦喧嘩したらどうするのですか』と彼に聞きました。彼は『それは暴風と同じで、そういう時は頭を下げて、じっとしているに限ります』と答えました。現在の経済環境も同じで、暴風が吹いています。そういう時に頭を上げれば、いろいろな問題が起きます。暴風の時はじっとして、次のステップのために体力を蓄えておくべきです。消耗を減らすためには、安売りをやめて、利益を増やすことを考えるべきだと私は思います」

次いで、共立㈱名古屋支店の緒方毅彦次長が設備共済を解説し、猪飼重太郎組織・共済委員長が加入を呼びかけました。

このあと、高井理事長が議長を務め、議案の審議が進められました。以下、その内容の要旨です。

1) 組合員加入・脱退の件

今回の理事会においては、新規組合員として㈱桜井グラフィックシステムズ名古屋営業所の加入が承

認され、加入累積3、脱退累積9、組合員総数328(平成20年度期首334)であることが報告されました。

2) 平成20年度決算見込み

村瀬誠専務理事が平成20年度の決算見込みを説明し、承認されました。

3) 今後の行事予定

平成21年新春印刷と関連業界新年互礼会

期日：平成21年1月15日(木)、会場：名古屋国際ホテル、スケジュール：午後3時30分/講演会(講師は水上光啓全印工連会長)、5時30分/互礼会

第44回光文堂新春機材展

後援：愛知県印刷工業組合、期日：1月30日(金)・31日(土)、会場：名古屋市中企業振興会館(吹上ホール)

第2回マーケティングセミナー(「業態変革実践プラン 全印工連2010計画」説明会)

日時：1月30日(金)午後6時30分、会場：栄ガスビル4階・会議室

教育セミナー

期日：2月7日(土)午後1時30分～4時30分、演題：「営業の基礎を確認し、営業の原点をみつめなおす～あなたの会社の営業は大丈夫ですか?～」、会場：名古屋国際センタービル5階第1会議室、講師：岩野行雄氏(元JAGAT専務理事)

2月期理事会

日時：2月16日(月)午後3時30分、会場：愛知県印刷会館

愛知県印刷産業団体連絡会平成20年度講習会

日時：2月17日(火)午後1時、会場：名古屋ガーデンパレス、演題：「愛知県の中小企業向け金融施策について」、「中小企業の資金繰り支援について」、「もう資金調達では悩まない!銀行融資を上手に引き出す折衝術」

経営革新セミナー

演題：「次世代印刷ビジネスを切り拓く～ソフトインフラ構築を急げ」、日時：2月19日(木)午後6時30分～8時30分、会場：名古屋会議室パシフィック栄久屋大通駅前店第1会議室

平成20年度中部地区印刷協議会下期会議

期日：2月20日(金)・21日(土)、会場：キャッスルプラザ

6) その他

その他の案件では、木野瀬吉孝副理事長が「業態変革実践プラン 全印工連2010計画」について、次のような解説を行いました。

「私は鳥原副理事長の前に、全印工連の業態変革

推進企画室のメンバーでしたが、鹿児島の全国大会で実践ガイドブックを見て、『ここまで一気に進化したか』と思いました。ガイドブックの中に、『ワンストップサービス・ソリューションマップ』があり、これを自社の営業会議で活用しています。マップは『マーケティング』『セールスプロモーション・クリエイティブ』『プリプレス』『印刷』『ポストプレス』『フルフィルメント(補完業務、封入封緘など)』『ロジスティクス(物流)』『分析・効果測定』の項目に分かれています。その中に、我々が想定できるもの、お客様に提案できるものが全部網羅されているのです。ですから、『あのお客様に、こんな提案がしたい』という時に、プリプレス・印刷・ポストプレスは当たり前になりますが、そうではない部分はどうやって攻めていけばいいのかわかります。つまり、お客様はそういうところで困って見えるのですから、それを攻略すれば解決できますし、お客様には絶対に関心をもっていただけます。実際に私どもがお客様に提案しているのは、プリプレス・印刷・ポストプレス以外のところばかりです。印刷の提案をしても、誰も興味を示してくれません。でも、ほかのところの提案をしたらグッと興味を示してくれて、自社の営業もそこに力を入れて動いていますし、ものすごく勉強し始めています。わずかな期間ですが、それだけの効果が表れました。申し込めば、1冊は無料で配布されますので、ぜひとも活用していただきたいと思います」

7) 支部活動状況報告

支部長会に移り、次のように各支部から報告されました。

東三河支部

事業としては、裁判員制度の勉強会を開きました。支部の新年会は1月14日に予定しています。2月13日に鳥原副理事長を講師にお招きし、「全印工連2010計画」の勉強会を行います。勉強会をもう一つ予定しており、あとは親睦ボウリング大会を開きます。

岡崎支部

岡崎支部は4月の総会からスタートし、例会、慰安旅行等を進めてまいりました。今後1月16日に三谷温泉1泊で新年会を予定しています。組合員と業者の皆さんと一緒に新年を祝います。2月23日の例会は、西尾支部と西三河支部とで「2010計画」の説明会を行います。会場は岡崎グランドホテルです。その後は、4月の総会というスケジュールで準備を進めています。

西三河支部
西三河支部は新しくなり、碧南から豊田市まで広範囲にわたり、また面識のないメンバーばかりですので、どう進めていこうかと思案中です。とにかく、支部としての基盤をつくることを考え、皆さんと集まり、声を聞けるような体制にしていこうと思っています。

西尾支部
西尾支部は10社ギリギリで支部として残ることができました。地区の印刷組合とタイアップして事業を進めています。夏にはパーベキュー大会を開きました。1月23日に新年会を行います。支部には、三つの委員会がありますが、今年はあまり活動しませんでした。来年は活発に動こうと考えています。

東北支部
4月に総会を開催し、新年度をスタートしました。7月に中支部と合同で研修会を開き、営業活動の勉強をしました。参加者は45名ほどでした。参加者のうち2人が個別に当日の講師に依頼し、半年計画で指導を受けています。11月に北越製紙を見学しました。参加者は賛助会員2名を含めて12名でした。北越製紙のニューマシンは止まっておりまして。1月8日には支部の新年会を開催させていただきます。

西支部
西支部は月に1回、月初めに約10名ほどで班長会を開き、情報交換をしております。9月に会員向けの観劇会を中日劇場で行いました。あとは来年1月に新年会を開催します。

中村支部
当支部では、2月の第2水曜日、6月の第2水曜日、9月の3回に分けて、総会も含めて親睦会などを実施しています。水曜日にこだわるのは、出席者がこの日だと割と集まりやすいという状況が背景にあります。9月は持出し理事会の翌週に新潟から会津を旅行しました。一昨年までは、3社ほどが欠席するだけで、16~17社集まっていたのですが、今年は非常に低調で9社の旅行でしたので、テコ入れをしようと考えています。

中支部
中支部は7月の東北支部との合同研修会のあと、11月に裁判員制度についての講演を聴講しました。裁判員制度については、DVDをいただきましたので、興味のある方には貸し出します。1月には下旬に新年会を予定しています。

中川支部

中川支部は6月には親睦会を開きました。7月には鳥原副理事長をお招きして、高井理事長の「売上対経常利益率5%」についての解説をお聞きしました。鳥原副理事長には、その重要性を支部のメンバーに強く訴えていただきました。9月にも会合を開いたのですが、会にあまり参加されない会社を私と会計担当の2名で訪問し、息子の専務さんとお会いして参加のお願いをしました。それ以降、その会社は必ず参加しておられます。そういうこともあり、欠席は1社か2社ということで、出席率は向上しています。12月11日は高井理事長をお招きし、熱田支部と合同で忘年会を開く予定です。隣の支部との交流も深めようという趣旨で、4年ぶりくらいに合同例会を開催します。

熱田支部
熱田支部では、例会を年6回開いています。12月11日の忘年会は中川支部に準備していただき、熱田支部はそれに乗らせていただくという形になります。高齢で少し足の遠のいている方がおられますので、そこを訪問して出席のお願いをしたいと考えています。

東南支部
東南支部では、10月に懇親会とコンペという形で会合を催しました。懇親会には支部の大半の方に参加していただけたのですが、コンペは平日だったので集まりが悪く1組でしたので反省し、12月21日の日曜日にもう1度親睦コンペを開催する予定です。新年会は1月20日に開く計画です。

知多支部
知多支部は年に4回の活動で、総会と定例会を行っています。来年は1月29日に新年会を予定しています。

西尾張支部
今年、一宮支部がなくなり、その方々が中島支部に入ってこられて西尾張支部になりました。支部のこれからの課題として、慶弔規定の見直しがあり、二つの旧支部のすり合わせをしていきたいと考えています。旧中島支部時代は、昼に集まって昼食をとりながら情報交換をするという活動で、年に4回、1月、4月、7月、10月に会合があり、今回は1月24日に新年会を兼ねて行う予定です。

東尾張支部
新しい支部になってから、9月に春日井市内で会合を開催しました。総代の方とどういった活動をするかを話し合い、来年早々からはきちんとした事業を展開していきます。

「業態変革実践プラン」勉強会が始まります

「業態変革・ワンストップサービス実践ガイドブック」はご覧になられましたか！

全印工連

業態変革実践プラン 全印工連2010計画

「業態変革・ワンストップサービス実践ガイドブック」

全日本印刷工業組合連合会（水上光啓会長）では、「業態変革実践プラン 全印工連2010計画 業態変革・ワンストップサービス実践ガイドブック」を刊行しました。

この実践ガイドブックには、顧客の力強いパートナーとなるために必要な指針と情報が盛り込まれており、このガイドブックをもとに、各都道府県印刷工業組合において勉強会が開催されます。愛印工組

では、1月30日(金)午後1時半より栄ガスビルにおいて行います。また、東三河地区では2月13日(金)、西三河地区では2月23日(月)にそれぞれ行います。是非、ご参加いただきますようご案内いたします。

「実践ガイドブック」をまだ見ていない方のために、その概要を紹介してみます。（なお、この冊子は希望者には、1社に1冊配布しております。まだの方は組合まで申し込んで下さい）。

“業態変革”実践へ。ワンストップサービスは顧客視点で

顧客の問題解決へ、発想の糸口を提供

このガイドブックについて、「全印工連は2008計画を引き継ぐ事業として、『業態変革実践プラン 全印工連2010計画』をスタートいたします。2010計画は、総論としての2008計画を基に各論を導き出し、業態変革を実践するための支援事業を推進してまいります。そのテーマは、『実践！ワンストップサービスで収益拡大へ』です。今まで提唱してきた業態変革を実践に結びつけるという大きなテーマのもと、印刷を中心とした周辺領域への市場拡大と顧客への課題解決を提供するワンストップサービスを具現化し、その実践の結果として高付加価値化による業界収益構造の改善と収益拡大に結びつけていくもの

です」と、業態変革推進企画室花崎博己委員長は「はじめに」の言葉の中で述べています。

実践ガイドブックの目次を拾ってみます。

- 序章：業態変革はエンドレス
- 第1章：なぜ 業態変革が必要なのか
- 第2章：2008計画から2010計画へ
- 第3章：ワンストップサービス・ソリューションマップの活用と実践モデル
- 第4章：ソリューションの実際
- 第5章：私が実践した業態変革・ワンストップサービス
- 第6章：業態変革企業研究
- その他、ワンストップサービス・ソリューションマップ、

OLIVER496SD 菊全判4色印刷機

大型多色SDシリーズ 第一弾

オールインワン 最新自動化設備 完全装備



最高の製品をお届けすることで、お客様の満足をお約束します

Sakurai
株式会社 桜井グラフィックシステムズ
<http://www.sakurai-es.co.jp>

本社
〒135-0032 東京都江東区福住2-2-9
TEL.(03)3643-1131(代) FAX.(03)3643-1138

中部営業所
〒501-3733 岐阜県美濃市3951
TEL.(0575)35-2551(代) FAX.(0575)35-2881

大阪営業所
〒532-0012 大阪府淀川区木川東3-1-31
TEL.(06)6308-6651(代) FAX.(06)6308-6679

九州営業所
〒810-0001 福岡市中央区天神5-6-8
TEL.(092)741-2672(代) FAX.(092)741-2670

岐阜工場
〒501-3733 岐阜県美濃市3951
TEL.(0575)33-1260(代) FAX.(0575)33-3146



3冊の新刊行

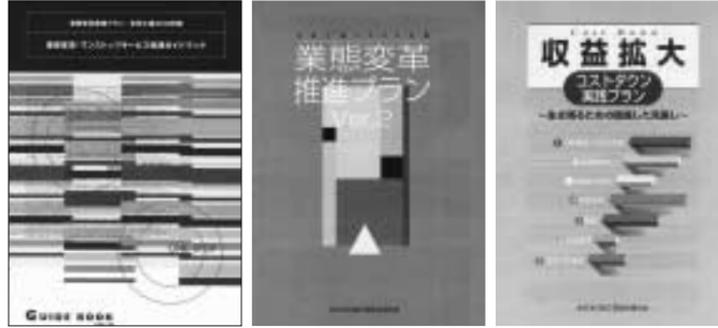
全印工連では、昨年10月に開催しました「2008全日本印刷文化典 in 鹿兒島」において、業態変革実践プラン 全印工連2010計画をキック・オフし、業態変革の実践に向け3種の冊子を刊行しました。

業態変革・ワンストップサービス実践ガイドブック / 業態変革の必要性や印刷付帯サービス、ワンストップサービスの可能性。ワンストップサービスの実践モデルやソリューションのテクニック。更には、業態変革企業の事例研究まで、業態変革実践に向けての必読書。

A4判112頁。組合員価格：1,500円、一般価格：5,000円（いずれも税込み、送料別）

業態変革推進プランVer.2

業態変革プラン第1～第3ステージの総集編と7 Keys Ver.2（改訂版）、5 Doorsを掲載。業態変革推進プランの総まとめに役立つ。



A4判40頁。組合員価格：500円、一般価格：2,000円（いずれも税込み、送料別）

収益拡大（コストダウン実践プラン）
業態変革実践のためには経営の足元を固めることが大事である、との考えから、コストダウンに絞った内容で作成されている。7つのテーマには、印刷事故、不良品の削減、生産性の向上、顧客要求事項、物流効率、購買（仕入れ購入・在庫）、生産管理、営業の生産性を設け、各事項についてチェック項目と内容解説を載せている。

A4判16頁。組合員価格：300円、一般価格：1,000円（いずれも税込み、送料別）

用語解説、業態変革相談窓口案内、コラボレーション動画サイト案内などで構成されています。

第1章から第6章にわたり、業態変革への指針が具体的に示されており、進むべきヒントを与えていますが、ここでは、各章におけるポイントを紹介してみたいと思います。

序章の「業態変革はエンドレス」では、水上会長が一文を寄せています。その中で会長は、「変化は絶え間なく起き、更に加速度をまして世の中は変わっています。ですから、業態変革というテーマに卒業はありません。経営者と社員が一つになり、変革への強い情熱を持ちつづける会社、挑戦する会社こそがいつの時代も成長していけます」としたうえで、「夢のある新しい印刷業界の姿を創るために、『業態変革実践プラン 全印工連2010計画』にともに取り組んでいきましょう」と、業態変革へのチャレンジを促しています。

第1章「なぜ 業態変革が必要なのか」では、「業態変革の基本は環境の変化に対して自らが変わっていくこと」と述べ、そして「生き残る企業は大きいからでなく、強いからでなく、環境の変化に対応できる企業だといわれています」としています。そのうえで、「かつての大量生産・大量消費のビジネスモデルは通用しにくくなり、いまやマーケットの情報を効率よく手に入れ、付加価値の高い情報を最適なメディアを通じ、絞り込んだ対象に効果的に発信していくことが求められています。印刷業が、量産を前提とした印刷物製造の事業領域だけにとどまっていたのでは、結局は値下げによる仕事の奪い合いで疲弊するだけ。過去の成功体験を見直し、勇気をもって新

しい領域に漕ぎだす時がきました」と、業態変革の必要性を説いています。

第2章「2008計画から2010計画へ 業態変革の実践プランの展開とワンストップサービスの必要性」では、2008計画で残された業態変革の実践を如何に進めるか、その課題に対して『業態変革実践プラン 全印工連2010計画』をスタートさせます。テーマは「実践！業態変革・ワンストップサービスで収益拡大へ」です。「業態変革を実践に移すこととワンストップサービスを志すことで、私たちは多種多様な特徴を持った集団となり、事業領域の拡大と収益性を向上させるといったシナリオを現実のものにしていきます」としています。

第3章「ワンストップサービス・ソリューションマップの活用と実践モデル」では、「ワンストップサービス・ソリューションマップ」を作成。これにより「顧客への提案を練るうえで、また、自社が進むべき事業領域を考えるうえで、多くのヒントを提供」し、更に、「ワンストップサービスは自社だけでできるものではありません。今後、マップを全印工連のホームページと連動させながら、会社同士のコラボレーションも支援していきます」としています。ワンストップサービス・ソリューションマップの活用と実践モデルケースをあげて紹介されています。

第4章「ソリューションの実際 各分野の知恵とテクニック」では、印刷会社が実際にワンストップサービスを実践するにあたり、「各分野における特徴を知らなくてはなりません」として、どの分野に取り込むにしても、「顧客のビジネスパートナーという視点が成功の鍵になります」としながら、「顧客を知る、顧客の業界を

知る、顧客の悩み（課題）を知る、顧客の相談相手（パートナー）になる」と、必要な知恵とテクニックを示しています。

第5章「私が実践した業態変革・ワンストップサービス」では、業容が全く異なる4社から、業態変革への取り組み、ワンストップサービスの実践について話を聞いています。「共通していることは、変革に挑む熱い思い、新しい領域に踏み出す勇気です。若い経営者達は、まず自分の意識を変えることから始め、進む方向を決めた後はひたすら先頭に立って会社を引っ張っています。今もなおチャレンジは進行形で、その姿から学ぶべきことは数多くあります」としています。ここに登場した4社とは、大兼印刷(株)（山本順也社長 / 大阪府）、平林印刷(株)（平林満社長 / 福井県）、太成二葉産業(株)（荻野隆社長 / 大阪府）、正文舎印刷(株)（岸昌洋社長 / 北海道）で、各社が実践した業態変革・ワンストップサービスについて聞くことができます。

第6章「業態変革、企業研究」では、「業態変革の実践の仕方は各社各様であって、他社のやり方を真似してもうまくいきません。しかし、業態変革に取り組み、成果を上げている企業には、いくつかの共通点があります。それらを参考に自社の経営を見直してみると、業態変革を実践するためにやるべきことが見えてきます」と指摘しています。業態変革、企業研究として、(株)Qプレス、美創印刷(株)、萩原印刷(株)、(株)ミヤプロ、(株)三宅の各社が取り上げられています。

216項目に及ぶソリューションマップ

実践ガイドブックの中で、大きな注目を集めているのが、第3章における「ワンストップサービス・ソリューションマップの活用と実践モデル」です。

ワンストップサービス実践モデルでは、全国の印刷会社の実践例を基に構成した12のモデルケースが紹介されています。例えば、ケース をみてみますと、「名刺印刷を切り口とした多面展開」を取り上げています。ここでは「会社のイメージを変えたい顧客」に対し、どのように対応したか。名刺のデザイン提案 名刺データのデータベース化 単色オフセット印刷からカラーデジタ

ル印刷に転換 インターネット受注、データベース更新、枚数・届け先・納品などの管理 バイク便・宅配便との提携など、具体的な展開とともに、その実践が紐解かれています。

また、ソリューションマップは、それを具体的に推進するためのツールとして、印刷会社が取り組み可能な項目を一覧にし、ワンストップサービスの全体像を把握できるようになっています。これにより、顧客が抱えている悩み事に対し、どのようなソリューションを提供できるのか、ヒントを得ることができます。

具体的に説明してみましよう。ソリューションマップは、横軸と縦軸から構成され、横軸には「印刷」を基点として、プリプレス セールスプロモーション・クリエイティブ マーケティングに向かう川上戦略の分野。そして、「印刷」からポストプレス フルフィルメント（保管業務・アセンブリ） ロジステックス（物流） 分析・効果測定に向かう川下戦略の分野が並んでいます。一方、縦軸には印刷会社が各分野において提供可能な具体的な項目が並び、トータルで162に及ぶサービスを掲げています。このマップで、自社の事業領域を確認し、今後どの事業領域に向けてワンストップサービスを展開していくのか、方向性を見極めるようになっています。

全印工連では、顧客の要求するサービスを1社で提供することは不可能なことから、共創ネットワーク化を更に拡大し、ホームページを積極的に活用した全国コラボレーション推進対策を進める体制を整えています。具体的な支援策の一つとして、今後、ソリューションマップを全印工連ホームページに掲載し、個々のサービス項目のクリックやキーワード検索をすることで、コラボレーションの相手探しを簡単にでき、各企業のセールスポイントを動画で確認できるウェブサイトを開発します。

更に、業態変革相談窓口を設置し、ジャンルを問わず組合員の悩みをファックスやメールを使い回答し、相談及び回答はデータベース化して機関誌及びホームページで公開することで情報提供も行っています。

全日本印刷工業組合連合会 〒104-0041東京都中央区新富1-16-8 TEL03-3552-4571 FAX03-3552-7727

なぜ、人材派遣はモトヤ？

印刷関連業務のスタッフを必要とときに必要な期間だけ派遣します。

人材を探している企業と仕事を探している人材の出逢いのサイト

M-JOB-N@VI

<http://www.m-job-navi.com/>

モトヤ人材派遣部 名古屋 ☎(052)935-5315 名古屋 〒461-0035名古屋市中区黒門町 128 ☎(052)935-5315
モトヤ人材派遣部 大阪 ☎(06)6261-1941 大阪 〒542-0081大阪市中央区南船場 1-10-25 ☎(06)6261-1931
モトヤ人材派遣部 東京 ☎(03)3523-8719 東京 〒104-0032東京都中央区八丁堀 4-5-5 ☎(03)3523-8711

派遣事業許可番号 般 27-030254 / 紹介事業許可番号 27-ユ-030174 横浜・埼玉・千葉・京都・神戸・姫路・福岡

それは、印刷関連業務に特化した人材派遣・紹介を展開しているのは、モトヤだけだから...

■ 派遣職種 ■

- コピーライター ● デザイナー ● WEBデザイナー
- DTPオペレーター ● スキャナーオペレーター ● CTPオペレーター
- 印刷オペレーター ● 校正 ● 印刷進行管理者 など全般

業界で一番お客様思考に立った印刷関連総合商社を目指す

株式会社 モトヤ

<http://www.motoya.co.jp/>

モトヤ人材派遣部 名古屋 ☎(052)935-5315 名古屋 〒461-0035名古屋市中区黒門町 128 ☎(052)935-5315
モトヤ人材派遣部 大阪 ☎(06)6261-1941 大阪 〒542-0081大阪市中央区南船場 1-10-25 ☎(06)6261-1931
モトヤ人材派遣部 東京 ☎(03)3523-8719 東京 〒104-0032東京都中央区八丁堀 4-5-5 ☎(03)3523-8711
横浜・埼玉・千葉・京都・神戸・姫路・福岡

NEWS TOPICS

「グリーン購入法」 総合評価指標を導入

コピー用紙から順次他の製品へ拡大

環境省では、環境に配慮した製品の購入を官公庁に求める「グリーン購入法」についての判断基準を見直し、新しく総合評価指標を導入します。

今回の措置は、コピー用紙の古紙配合率偽装問題を受けたもので、まずコピー用紙を対象としていますが、順次、他の製品にも拡大していきます。

現在の基準は古紙配合率が100%でなければならないとされていますが、今後は、総合評価指標の複数の項目から、一定水準以上であれば対象製品として認められます。

印刷用紙では、一部要求品質の高いものもあるため、現行の印刷用紙の品目を用途によって適切に分類し、品目ごとに古紙パルプ配合率、白度、塗工の有無などの判断基準を設定する検討が行われましたが、現段階では「用途が極めて多岐」との理由から今後の課題となっています。

この結果、印刷用紙については次のようになります。

平成21年度調達の基本方針においては、印刷用紙に係わる判断の基準などは、現行の通りとする。

印刷用紙の塗工量や白度、生産動態調査における分類の見直しなどを勘案し、総合評価指標の導入を含め、次年度引き続き検討を実施する。

今回、導入されることとなった総合評価指標の最大のメリットは、事業者が独自の技術力や地域性（工場の立地条件、製造ライン）、製造コストなどを勘案し、古紙パルプや古紙パルプ以外の環境に配慮さ

れた原料を使用したパルプ、白度、重量などの環境指標を適切に組み合わせ、それぞれの状況に合わせた環境配慮製品を生産、開発できる点にあります。

また、古紙偽装問題の一因となった白度の高さをはじめとする品質に対する過度な競争を排除し、環境価値の大小を数量的に適切に消費者に伝えることも可能となります。

各環境指標は環境負荷低減効果が確定されている項目が選定されています。各環境指標間の重みについては、ライフサイクル上のインパクトのみによって、設定されるものではなく、政策的な重要性や取り組みの進捗状況を踏まえて議論し、決定されています。

このため、今後の各指標の重み付けについては、各製紙メーカーの取り組み状況や社会的な反響を検証し、引き続き検討、修正していくものとしています。

総合評価指標の項目

- ・廃棄物の削減、資源の有効利用、森林保全の観点から古紙パルプ配合率。

- ・森林吸収源の確保、持続可能な森林経営、資源の有効利用の観点から森林認証・間伐材パルプ配合割合、その他の持続可能性を目指したパルプ配合割合。

- ・市中回収古紙の利用促進、脱墨などの製造工程における環境負荷低減の観点からの白度。

- ・省資源、軽量化、流通段階の環境負荷低減の観点からの重量。

コピー用紙の判断基準案

【判断の基準】

古紙パルプ配合率、森林認証材パルプ配合割合、間伐材パルプ配合割合、持続可能性を目指した原料の調達方針に基づいて使用するパルプ（森林認証材、

間伐材パルプを除く）配合割合、白度及び重量を総合的に評価した総合表価値が80%以上であること。

バージンパルプが原料として使用されている場合にあっては、原料とされる原木はその伐採にあたって、生産された国における森林に関する法令に照らして合法なものであること。

製品に総合表価値及びその内訳（指標項目、指標値、評価値又は加算値）が記載されていること。

【配慮事項】

古紙パルプ配合率が可能な限り高いものであること。

製品の包装は、可能な限り簡易であって、再生利用の容易さ及び焼却処理時の負荷低減に配慮されていること。

バージンパルプが原料として使用されている場合にあっては、原料とされる原木は、持続可能な森林経営が営まれている森林から産出されたものであること。

CFP制度

統一マークが正式決定



経済産業省は、製品のすべてのライフサイクルでどの程度のCO₂を排出しているか判別できるカーボンフットプリント（CFP）制度の統一マークを決定しました。同マークは、昨年12月11日から東京ビッグサイトで開催された「エコプロダクツ2008」で披露されました。

同省では、昨年7月からマークを公募し全国から515作品の応募がありました。映画作家の大林宣彦氏らの統一マーク審査委員会が各賞の対象作品を選考。「最優秀賞」（統一マーク採用作品）1作品、「優秀賞」1作品、「特別賞」（小学生以下の作品）3作品を選定し、その結果、最優秀賞に鶴島大輔氏の作品に決まりました。統一マークは、はかりをデザインしたものでブルーのはかりの台にその排出量が表示されています。

カーボンフットプリント（炭素の足跡）制度とは、商品の原材料調達から廃棄にいたるライフサイクル

身近な催し物のお知らせ（愛印工組関係）

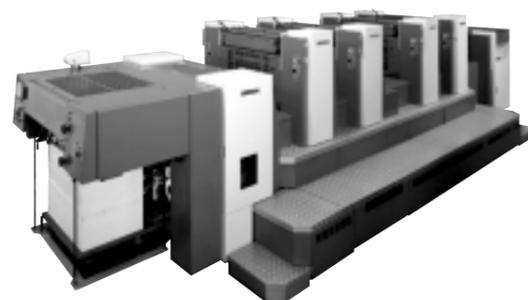
開催日時	事業・行事、場所、備考
1月15日(木)	事業・行事 平成21年新春印刷と関連業界 新年互礼会 ところ 名古屋国際ホテル 講演会 15:30～17:00 2階「老松の間」 講師 全日本印刷工業組合連合会 会長 水上光啓氏 演題 「業態変革推進プラン(2008計画)から、業態変革実践プラン(2010計画)へ【実践!業態変革のトップサービスで収益拡大へ!】」 新年互礼会 17:30～19:30 2階「国際ホール」
1月30日(金) 18:30～20:30	事業・行事 業態変革実践プラン 全印工連2010計画 説明会 ところ 栄ガスビル 4階「会議室」 参加費 組合員:1人1,000円、一般:1人3,000円 東三河地区 2月13日(金) 豊橋市民センター:カリオンビル6階「多目的ホール」 西三河協議会 2月23日(月)【当該支部の方が対象です】
2月7日(土) 13:30～16:30	事業・行事 印刷営業基礎セミナー「営業の基礎を確認し、営業の原点を見つめなおす」 ところ 名古屋国際センター 5階「第1会議室」 講師 岩野行雄氏 (社)日本印刷技術協会元専任講師 印刷営業講座講師
2月16日(月) 15:30～	事業・行事 理事会 ところ 印刷会館 3階 会議室
2月19日(木) 18:30～20:30	事業・行事 経営革新セミナー「次世代印刷ビジネスを切り拓く～ソフトウェア構築を急げ!～」 ところ 名古屋会議室/ビフック栄久屋大通駅前店「第1会議室」(ビフックカレッジビル7階) 講師 杉山伸一氏 (有)ゲン 代表取締役 全印工連業態変革推進企画室委員

身近な催し物のお知らせ（関係団体）

開催日時	事業・行事、場所、備考
1月26日(月)	事業・行事 中部グラフィックコミュニケーションズ工業組合「新年互礼会」 ところ 中区栄「中日パレス」 新春落語会 17:00～17:45「エンゼル」落語家 雷門幸福氏 新年互礼会 18:00～20:00「エンゼル」
2月7日(土) 13:00～16:30	事業・行事 (社)日本印刷学会 中部支部 冬季印刷セミナー「将来を見据えたオフセット印刷技術の数値管理」 ところ 名古屋市中小企業振興会館「第3会議室」
2月17日(火) 13:00～16:00	事業・行事 愛知県印刷産業団体連絡会 平成20年度講習会「未曾有の金融危機における外部資金の活用」 ところ 名古屋ガーデパレス3階「葵の間」 1) 中小企業の資金繰り支援について 講師 種村光男氏 中部経済産業局 中小企業課 金融係長 2) 愛知県における中小企業金融対策について 講師 鈴木太郎氏 愛知県産業労働部 中小企業金融課 融資グループ主査 3) もう資金調達が悩まない! 銀行融資を上手に引き出す折衝術 講師 上田真一氏 上田経営コンサルティング事務所 銀行経営コンサルタント
2月20日(金) ～21日(土)	事業・行事 中部地区印刷協議会 下期会議 ところ キャッスルプラザ(会議・宿泊) 親睦ゴルフ 多治見カントリー(2/21(土)) 理事・正副委員長は積極的なご参加をお願い致します。 詳細については、事務局までお問い合わせ下さい。

全般で排出されるCO₂量を商品に表示する制度のことで、経済産業省が本年度の試行に向けて検討を重ねています。「エコプロダクツ2008」では、カーボンフットプリント制度の実用化・普及研究会の参加企業30社がCO₂排出量を暫定表示した商品サンプル54品目を展示しました。

これが、魅せるマシン。性能ぐんぐん進化。魅力ますます真価。



SHINOHARA 75 VIHP

篠原商事株式会社 株式会社 篠原鐵五所

本社 〒421-1222 静岡県静岡市葵区産女1022
 TEL(054)276-2008 FAX(054)276-2010

名古屋営業所 〒454-0985 名古屋市中川区春田3-147
 TEL(052)302-5651 FAX(052)302-5654

最新の情報は <http://www.shinohara.com> に掲載しています。

SHINOHARA
1919

「光文堂新春機材展」 後援

日時：1月30日、31日の両日
場所：名古屋市吹上ホール
(名古屋市中小企業振興会館)

愛知県印刷工業組合では、今年も光文堂新春機材展を後援いたします。展示会の内容を紹介しますので、是非見学に訪れてください。展示会に合わせてコラボレーション展、セミナーなども開催されます。

中部地区における印刷関連機材展として、また、業界の新春恒例の行事として定着しています印刷機材の総合商社(株)光文堂(小澤久

隼社長)が主催する「2009エクセレントプリンティングフェア、第45回光文堂新春機材展」は、1月30日(金)、31日(土)の両日、名古屋市中小企業振興会館(吹上ホール)において開催されます。今回のメインテーマは、“「プラス」今あるものに何を足せるか。”

今回出展するメーカー・ディーラーは100数社、コラボレーション展には28社の出展があり、第45回目を迎えた展示会として、新春にふさわしい内容と規模で展開されます。機材展では各種の新鋭機が登場し、一方のコラボレーション展では、印刷業界で進められています共創ネットワーク。これに関した取り組みやビジネスチャン

スの拡大に役立つ数々のヒントが提案されると思われます。

コラボレーション展参加企業
アイ・エヌ・ジ(株)、(株)アイビーネット、(株)アクアス、アミエ(株)、伊藤手帳(株)、(株)イナガワセーホン、(株)印刷美術研究所、(株)ウイルコ、(株)エスケイワード、(株)弘分社、(株)近藤印刷、(株)渋谷文泉閣、杉山メディアサポート(株)、(株)第一印刷、大信印刷(株)、大日紙業(株)、(有)田中印刷所、トヨタ印刷(株)、永瀬印刷(株)、長瀬印刷(株)、(株)ノア、(株)帆風、(株)ビジネスサポートセンター新日本企画、富士印刷(株)、(株)二和印刷紙業、プリ・テック(株)、協業組合プリンティングクラスター、吉岡印刷(株)

お知らせ

(株)篠原鉄工所 / 篠原商事(株)

本社移転

(株)篠原鉄工所 / 篠原商事(株)では、静岡市東静岡駅周辺土地区画整理事業により移転。本社及び工場を新築落成し、昨年12月22日より業務を開始した。

篠原では、「これを機に更に品質の高い機械造りに専念し、サービスの向上に一層の努力をしたい」とコメントしている。

本社新住所：〒421-1222 静岡県静岡市葵区産女(うぶめ)1022
TEL054-276-2008 FAX054-267-2010

(株)桜井グラフィックシステムズ
名古屋営業所移転と名称変更

(株)桜井グラフィックシステムズでは、1月5日付で名古屋営業所を中部営業所と名称を変更し、併せて、岐阜工場内に移転した。

桜井では、「東海北陸自動車道と東海環状自動車道の2つの幹線高速道も整備され、美濃市の桜井岐阜工場から名古屋、岐阜方面を始めとして北陸方面への利便性が良くなっています。これを機会に中部営業所を弊社工場内に併設することによって、これまで以上に機動性を持って、よ

り良いサービスを提供していきます。また、製造部門と販売部門が連携することにより、お客様のニーズに的確にお応えできる体制を構築していきます」とコメントしています。

営業所新名称：(株)桜井グラフィックシステムズ中部営業所、移転先：
〒501-3733 岐阜県美濃市3951
TEL0575-35-2551 FAX0575-35-2881

事務局だより

2009年(平成21年)「丑」年がスタートしました。昨年、思いもよらないアメリカのサブプライムローン問題から派生した金融恐慌で、世界中が経済不況の荒波に入り込み、右往左往の連続の年でした。新しい年

を迎えても一向に治まる様子もなく、まだまだ尾を引き、長引く予想が的中しそうです。

今年から全印工連による業態変革実践プラン 全印工連2010計画の勉強会がスタートします。「業態変革・ワンストップサービス実践ガイドブック」が刊行され、これをテキストに行われます。本誌でも一部内容を紹介しておりますが、まだお手元がないといわれる会社がありましたら、組合までお申し付けください。1社1セットは無料で頒布しています。ご連絡下さい。

厳しい時代ですが、へこたれずに頑張っていきたいと思います。今年もよろしく願い申し上げます。事務局員一同。

あいちの印刷

No.446

平成21年1月10日発行

発行人 高井 昭 弘
編集 組織・共済委員会
発行所 愛知県印刷工業組合
〒461-0001 名古屋市東区泉一丁目20番12号
TEL 052 962 - 5771
FAX 052 951 - 0569

ホームページアドレス <http://www.ai-in-ko.or.jp/>
E-mail アドレス jimukyoku@ai-in-ko.or.jp